

翻訳：『ピューリタン、あるいは ウォトリング・ストリートの未亡人』

1 幕 1 場～3 幕 2 場 (全 5 幕)

桑 山 智 成
高 谷 修 訳

『ピューリタン、あるいはウォトリング・ストリートの未亡人』(*The Puritaine or The Widow of Watling-streete*) は 1607 年出版のクォート (四つ折り版) で 'Written by W. S.' と銘打たれて出版され、1664 年のサード・フォリオ (第 3 二つ折り版) の第 2 刷で、その巻末に他の 6 作品共に、新たに全集に追加される形で収録された¹。日本語訳はこれが初訳となる。

1607 年版の扉ページには「ポール少年劇団によって上演された」('Acted by the Children of Paules.') と記載されている。現存する資料からわかる限りでは、本作がポール少年劇団の最後の作品であり、行きすぎたピューリタン風刺を行ったために劇団が解散させられたと考えられている。

なぜこの芝居がシェイクスピアと関連付けられて発行されてきたのか、明確な理由はわかっていない。現在ではトマス・ミドルトンが作者と見なされており、2010 年に出版されたオクスフォード大学出版局のミドルトン全集の中に

1 追加された 7 作品は、サード・フォリオの扉ページ上には新たに追加された作品として記載されているが、実際の目次には含まれていない。なおフォリオではタイトルは 'The Puritan: or, The Widow of Watling-street.' と刷られている。

も本作は収録されている。

シェイクスピアとの関連で確かなことは、彼の作品の設定や台詞がパロディー化されていることであろう。たとえば、1幕1場で、夫を亡くした未亡人が夫の兄（サー・ゴッドフリー）と一緒に登場し、その死を（喜劇的なまでに）激しく嘆く一方で、父の死を全く嘆かない息子にしっかりと嘆くよう命じる設定には『ハムレット』を読み取ることができる。また、未亡人には子供が三人いること、ひねくれた息子の名前がエドモンドという設定は『リア王』を彷彿とする。

語句の点では、たとえばサー・ゴッドフリーが亡くなった弟について言う台詞 ‘Yet I cannot choose but weep for him’ (1.1) は、狂ったオフィーリアが死んだ父ポローニウスについて言う台詞 ‘But I cannot choose but weep to think they would lay him i’th’ cold ground.’ (4.5)² と呼応し、エドモンドが父の死について言う ‘a fair riddance’ (1.1) は、『トロイラスとクレシダ』2幕1場でパトロクロスが言う ‘a good riddance’、あるいは『ヴェニスの商人』2幕7場でポーシャが言う ‘a gentle riddance’ と呼応している。たとえシェイクスピアが本作の創作に全く関わっていなかったとしても、ポール少年劇団の観客の、あるいは当時の演劇界全体の意識の中に、シェイクスピアの有名な劇作品や台詞が常にあったことが、こういう事例からも伺える。

さて、タイトルからも明らかなように、本作の特徴の一つはピューリタンに対する風刺にある。キャラクター名も当時のピューリタン文化を意識したものになっており、たとえば、「ニコラス・セント・アントリングズ」はウォトリング・ストリートにあった教会と、その教会に所属していた実在の牧師の名前から取られている³。

2 シェイクスピアからの引用は全て *The Riverside Shakespeare*, 2nd edn, gen. ed. by G. Blakemore Evans (Houghton Mifflin Company, 1997) による。

3 Donna B. Hamilton, Introduction to *The Puritan Widow*, in *Thomas Middleton: The*

さらに、ミドルトン全集の解説で、ドナ・B・ハミルトン (Donna B. Hamilton) は、本作においてプロテスタント的な要素はカトリック的要素と合わせて揶揄されていると指摘している。その例の一つは、作中で頻繁になされる誓いの行為 (Oath)、あるいはそれに対するピューリタンのキャラクターの反応にある。ジェームズ1世は、1605年にカトリック教徒が起こしたテロ未遂事件、ガンパウダー・プロットの後、自分が王国の統治者であり法王の上に位置することを国内のカトリックに誓わせる、「忠誠の誓い」(Oath of Allegiance) と呼ばれる手続きを行った。さらに宗派を問わず法廷で聖書に手を置いて宣誓を行わせた。オース伍長の名は原文では Corporal Oath だが、この言葉は、この身体性を伴う誓いの行為を指し、一部のピューリタンは法廷でこの宣誓を行うことを拒否したのである⁴。

しかし、ピューリタンのキャラクターが言葉に敏感に反応する様は、純粋に台詞劇として上演を盛り上げたことも確かである。彼らは、オース伍長の誓いに大騒ぎしたり、言葉に (特に聖書に出てくる言葉) に対して妙なこだわりを見せたりする。たとえば、主人の鎖を盗むことを持ちかけられたニコラスは、steal (盗む) はしないが、nim (くすねる) ならすると、まじめに答える。しかしこうした台詞はピューリタンを笑い飛ばすだけでなく、一語一語に観客の注意を引きつけ、言葉を主な表現媒体とする当時の演劇の魅力を引き出している。

そもそも、少年俳優が演じることもあってか、劇作家は、ピューリタンだけに留まらず、他のキャラクターに関しても、互いの言葉に対する反応や、自分の発想に対する反応を、生き生きと台詞に書き込んでいる。後者に関しては、たとえば、パイボードは突然 'O fit, fit, excellent' (1.2) や 'Then, what do you

↘ *Collected Works*, gen. ed. by Gary Taylor, John Lavagnino, and MacDonald P. Jackson (Oxford University Press, 2010), 510.

4 Hamilton, 511-512 参照。

say to this device, a happy one, captain' (1.4) と言いながら、悪巧みを思いつく。同じことは、サー・ゴッドフリーの下男のコラスにも言える。投獄された親戚のアイドル大尉を訪ねるための嘘を考えたニコラスは 'I have thought upon a sound excuse.' (1.3) や 'Ay, to a fast, say, with Master Fullbelly, the minister' (1.3) と言う。特に、物語を展開していくパイボードには、劇作家がプロットを思いつく勢いやエネルギーも重ねられていると言えるだろう。

また、語順に喜劇的な効果がある台詞も多く（言語の違いから日本語にうまく移せなかった箇所も多くあったが）、文章の最後に来るオチ的な一語あるいは数語で、全体の文章が意外な意味へと転換することが多い。比較的、役者の力量に関係なく、喜劇的な効果が生まれやすくなっていると言える。もっともこういった技巧自体は本作に限ったことではないが、この効果が繰り返されることによって、統一的なリズム感が生まれているように思われる。

最後に、喜劇性の背後に深刻な社会問題も潜んでいることを指摘しておきたい。1幕2場で学者パイボードと兵士スカーミッシュは生活が困窮するゆえに騙りを働いて生きていくことを話し合う。コミカルな言葉のやり取りの中にも、社会の流れから外れた知識人や軍人が貧困に陥り、世界の混乱を願う点には、時代や国を超えた物騒さがある。また、貧困ゆえに辻強盗をして捕まった獄中の大尉を助けるために、仲間たちが詐欺行為を働くという設定も、現実的に考えるとなかなか物騒である。こうした点には、たしかに、劇団の活動を中止に追い込んでもおかしくない本作の大胆さが潜んでいる。

(桑山智成)

『ピューリタン、あるいは
ウォトリング・ストリート⁵の未亡人』

1幕1場

(プラス未亡人、二人の娘フランクとモル、夫の兄で老騎士のサー・ゴッドフリー、夫人の息子であり跡継ぎのエドモンド、全員喪服を着て登場。エドモンドはキプロス製の葬儀用帽子を被っている。未亡人は夫の埋葬から帰ってきたばかりで、両手をぎゅっと握り、激しく嘆いている)

未亡人 ああ、この世に生まれてきたなんて、ああ、この世に生まれてきたなんて。

サー・ゴッドフリー いや、善き妹よ、愛する妹よ、かわいい妹よ、悲しんではいけない。女として生きなくてはだめだよ。今しかないんだよ。

未亡人 ああ、私は最愛の人を失った。女と臥所を共にしたどんな男よりも優しい夫の埋葬に立ち会ったなんて。

サー・ゴッドフリー いや、もっと冷静に見なくては。だが、あいつは本当に正直で、徳高く、慎み深く、賢い男だった。私の弟だった。そう、まさしく、まさしく。

未亡人 ああ、絶対に忘れないわ、絶対に忘れないわ。妻にとっても優しい人だった。ああ。

サー・ゴッドフリー いや、優しい妹よ、私だって女性と同じくらい嘆こうと思えば嘆くことができるだろう。だが、ああ、私たちがどれだけ泣いても彼を呼び戻せない。妹よ、あなたは読書家だから、知っているだろう、ラテン語でホモが人間を指す一般的な名前であるのと同じように、死が一般的であることを。人という器は漏れ始

5 ウォトリング・ストリートは聖ポール大聖堂から東へ延びる通り。ピューリタンが多く住んでいた。

めると、天に召されるのだ。そうそう、あの教養あるピッグマン牧師がさっき言っていたではないか、全ての肉体は脆く滅び去るものであり、私たちは死ぬために生まれ、ほんの少しの時間しか持っていない、と。深遠で納得のいく話だった。というのも、あの人はあなたも知っている通り、実に素晴らしい人で、読書家だからだ。そうそう（豊富な例があるだろうが）、例えば、サー・ハンフリー・バブルはこの間亡くなっただろう？ 元氣な奥さんを残してな。でもほら、あの人は三十分も泣かなかった、恥ずかしい話だ、恥ずかしい話だ。それから、高利貸しのマスター・フルサムのところに行ってしまった。賢い奥さんだ。あの人は少しも泣かなかった。

未亡人 ああ、そんな邪な女たちと私と一緒にしないでください。私には、誰よりも光り輝く夫がいたのです。

サー・ゴッドフリー たしかにそうだ。あいつはそうだった、本当に。どんな夫よりも光り輝いていた。

未亡人 お前はそこに立って、みんなが嘆いているのを見ながら、お父さんのために一滴の涙も流さないの？ ああ、お前はなんてひどい跡継ぎ息子なの。

エドモンド お母さん、僕は泣くべきではないんです、絶対に。もう子供じゃないんだから（と思うんだけど）、学校時代の友達に笑われてはいけません。そんなことしたらからかわれる、絶対に。お願いだから、どちらかの姉に、僕の分も嘆いてもらってください。お返しに、機会があれば、彼女の分まで大笑いしてあげるから。

未亡人 ああ、お前はなんて冷たいの。もうどこかへ行ってちょうだい、優しさに欠けた、この小悪魔。夫の死よりお前が私を悲しませる。ああ、頑固な一人息子、お前のお父さんは誠実な方だったでしょ？ お前のために全世界を騙して富を得てくれたのよ。それ

でも、お前は涙を流さないの？ お父さんは、土地の正当な世継ぎを賢くも破滅させ（そのことにお前は少しも敬意を払わないけど）、裁判の期間中は、毎朝4時と5時の間に、ノートや文書を持って、ウェストミンスター・ホールにまじめに通ったのよ、お前のために。このひどいアブサロムのために。ああ、愛しい夫。

エドモンド 泣くだって？ お父さんが埋葬されてむしろ嬉しいと言いたいのよ。逝ってくれた今、ようやく落ち着いて金を使える。

フランク お母さん、どうかもうお止めになって。その涙の半分でも十分よ。そろそろ目と休戦してください。

代わりに今度は私に嘆かせて。

未亡人 ああ、あんなに愛しい騎士、あんなに優しい夫を、亡くしてしまった、亡くしてしまった。もし、諺にあるように、雨に打たれた死体が神の恩寵に恵まれるのなら、あの人は豪雨を降らせるでしょう。

サー・ゴッドフリー 妹よ、元気を出しなさい。私たちは皆死ぬ運命にある。あらためて言おう。望みを与えるために言うのだよ。これから言うことをよく聞くだよ。弟はあなたを豊かにして亡くなった。あなたは金持ちだ。

未亡人 ああ。

サー・ゴッドフリー いいかい、あなたは金持ちだ。そして美しい。

未亡人 ああ。

サー・ゴッドフリー ほらほら、あなたは美しい。それを押し殺すことはできないよ。美には光が当たるものだ。それに、求婚されないほど、それに答えられないほど、まだ歳も取っていない。世界には粹な男がたくさんいる、とても素敵な男たちが、妹よ。それに、今巷に溢れる騎士たちをどうすればよいのだ、金持ちの未亡人と、裕福な市民の未亡人、元気で顔立ちの良い御婦人たちと結婚させる

以外に。ほらほら、元気を出しなさい。すすり泣いて、涙を流すのは止めなさい。たしかに弟は優しい心根の奴だった。（（傍白）と言っているところを悪魔に気付かれませんかように。）さあ、女の心を奮い立たせるんだ。あなたには娘たちもいる。多くの財産を持つだろうし、成人に達したら、良い花婿の相手として申し込みが殺到するだろうよ。だからそんな涙はすぐに乾かすんだ、そうすればより良い世界になるだろう。おい、ちょっと、そんなに泣いてはいかん。あいつは死んだ。埋葬されたんだ。（（傍白）だが私も、あいつのために泣かすにはいられない。）

未亡人 再婚ですって？ いいえ、それなら生きてまま私を埋葬してください。

葬儀で歩いた聖歌堂の床が

私の墓となりますように。

そして、司祭が結婚の祈りを唱える同じ息で、

「塵と灰」の葬儀の文句を唱えますように。

ああ、何百万人の中からでも、あんな夫は見つけれられない。最高の人だった。最高の人だった。何事も熱すぎることも、高すぎることもなかった⁶。手に入らなかったものは何一つ思いつかない。その上、私は全てへの鍵を持ち、全てを管理でき、受け取り、財布にはたっぷりお金を持ち、好きなだけ使え、好きな時に外出でき、好きな時に家に帰り、好きなことは何でもできた。ああ、愛しい夫、同じような人とはもう絶対に結婚できない。

サー・ゴッドフリー 妹よ、そんな事を言うてはいけない。あいつは誠実な弟

6 原文は 'nothing was so hot, nor too dear for me'. 'nothing was too hot or too cold' という表現の言い間違い、あるいは経済観念が優先してしまったゆえの言い間違いかもしれない。

だった。だからこそ、同じように誠実な男にあなたは舞い降りるかもしれない。いや、誠実な男があなたに舞い降りる、こっちの方が正しい表現だ。

未亡人 絶対にありえません。ああ、私への愛情があるのなら、そんな事を勧めないで下さい。

ああ、私が、世間にとっての悪しき象徴になればいい、
召使いや給仕がみんな
食事時に口に出す話題になればいい、
もしも私が男性から夫婦の交わりの申し出を受け入れることがあるのなら。

モル (傍白) 見かけだけでもひざまずこう。

フランク 私も、男の重みをまだ知らない私も、
みんなの深い悲しみの中で誓います、
決して結婚しないと。愛する夫が死ぬ時に感じる
喪失感を味わわないために。

モル (傍白) 私も父を愛していた、けれども、
その死のために結婚しないと言う、いえ、誓うなら、
きっと怪しげなラテン語でごまかす羽目になる⁷。
それぐらいならベッドに入らないと誓うわ。
そう、女は生きている人のそばで生きなくては。死んだ人のそば
ではなくて。

(未亡人、夫の絵姿を取り出す)

未亡人 愛しい夫の絵姿よ、ああ、お前にキスをさせてちょうだい。
なんと似ていることでしょう、この姿は。この小さな絵姿を見て

7 『恋の骨折り損』の5幕1場に 'O, I smell false Latin, dunghill for unguem' という表現がある。

いと、
 涙がいつそう滴り落ちる。悲しみが蘇ってくるわ、
 生き生きとしたこの姿を見ていると。

サー・ゴッドフリー

妹よ。

未亡人

どこかへ行って。

あの人の誠実さは全て土へと変わった。

ああ、愛しい夫、ああ。

フランク

愛しい父。 (未亡人とフランク退場)

モル

(傍白) なんと情けない嘆きよう。母は夫を埋葬した全女性の分まで泣いてみたい。だって、これまでのイングランドの未亡人の涙を全て瓶に詰めても、1ペンス半の小さな瓶も一杯にならないはず。ああ、ちょっとしたことでハンカチはずぶ濡れになり、時には、流した唾が川岸のトマス・ア・ウォータリング病院まで流れ着いてしまうこともある⁸。私だって他の人みたいに正気を保ったままなら嘆ける。でも、死んだ父のために一滴の涙でも流すぐらいなら、生きている夫にたくさんキスをあげたいわ。

(退場)

サー・ゴッドフリー (傍白) さあ、お前の道を行くのだ、老いたサー・ゴッドフリー。それを誇らしく思える時が来るだろう。お前の義理の妹は優しく愛情深い。気の毒なあの人の目は、なんと誠実で、情熱深く、雨多き四月のようであることか。ああ、弟がこれを知ることができれば。そうすれば、いかに優しい妻を後に残したかわかっただろうに。正直なところ、隣の庭の隣人に聞かれる恥ずかしささえなければ、喜びと悲しみの間で、私はここで大泣きしているところだ。

(退場)

8 この箇所は、「病院」と「唾」の両方を指す spittle という言葉を使った言葉遊び。

エドモンド さあこれで厄介払いができた。お父さんは塵の中。棺桶と一緒にまるで一つのミートパイ。ウジ虫がまもなくばらばらにしてしまうだろう。さらば、お父さん、さらば。これでもう命令されずに済む。俺が思うに、跡取り息子は、油断すれば、簡単に馬鹿者扱いされてしまう。だが俺は別の道を行く。お母さんはお父さんのために俺に泣いて欲しがっている。でもなぜだ？ お父さんが、馬鹿な正当な世継ぎを騙して、自分の長男であるこの俺に土地を与えたから、お父さんのために泣かないといけないってか？ はははは。世界中が知っている、俺を生むのを楽しんだからには、俺のために物を手に入れるのは義務だということを。この点では俺は法律をよくわかっている。弁護士にだって騙されない。ああ、伯父は伯父で老いた間抜け、見事な馬鹿だ。俺は俺の好きなように行動し、もう命令など受けはしない。お父さんの書類によって何ができるか俺は知っている。今や法律は俺の味方だ。いや今や俺は自分の力を知っているんだ。念のため言っておくと、俺が強くなろうとしてるのは、お母さんのためなのだ。 (退場)

1幕2場

(学者でロンドン市民のジョージ・パイボードと、彼と共に、老兵士のピーター・スカーミッシュ登場)

パイボード さあこれからどうするんだ、老兵の友よ、かつては回し焼き串のように熱く、剣士のようにすばやく、教師のようにシラミまみれだった君が、今や分離派ピューリタンのようにおとなしくさせられているなんて。「戦い」は今や治安判事のように座り込み、何もしようとしない。君のマスケット銃はどこだ、カリバー小銃は、火縄銃は？ ロング・レーン通りの質屋だ、質屋だ。今や君の唯

一の銃は鍵⁹だ。鍵型銃、鍵型銃！ そして売春宿の主人が砲手になり、平時の見張りとなって、ゴホン、ゴホンと梅毒の咳をして、警告を与える役回り。君のために発砲される小型祝砲に火を付けるのは、巷に溢れる売春婦だ。

スカーミッシュ ああ、うまく言えんが、たしかにどうもうまいかん。戦争の終結以来、100 クラウン以上財布から使ってしまった。40 年間ずっと兵士をやってきたが、今よくわかるんだ。老兵と老宮廷人は、同じ運命を辿って結局ともに靴底の鋌釘へと変わってしまう。パイボード 乞食についての深遠な言葉だ。たしかに鋌釘は乞食の靴底を表す真の図像だ。

スカーミッシュ 戦争は人の血を吸い取る。だが俺の良心的意識¹⁰の中では、(というのも、兵士は皆、良心的意識のかけらは持っているからな、たとえ銃で撃たれた旗みたいに穴だらけかもしれないが。でもそれがどうした、誓いには十分役に立つ)、俺の良心的意識の中では、ある種の平和とは、公然たる戦争より優しいように見えても、秘めた圧迫や、凶暴でむこうみずな罪を持っているんだ。

パイボード 俺とは言えば、貧しい紳士、そして学者だ。大学に入学を許可され、ガウンは6着も着古した。そこで馬鹿にも会ったし、学者にも会った。都会出身もいたし、田舎出身もいた。秩序も守った。中庭を歩く時に帽子は被ることができなかったが、食欲旺盛に自費生用の食事を食べ、苦学生用の食堂は分別をもって利用した。だが、最後には、この優れた頭脳を手入れしておこうと手練手管を用いたところ(というのも俺の頭脳は怠けることを許してくれないからだ)、チーズを盗んだ咎でジーザス・カレッジから追

9 鍵も銃も男性性器の隠語。

10 当時 conscience は「良心」と「意識」の両方の意味で用いられた。

い出されてしまったんだ。

スカーミッシュ そんなことがあっていいのか？

バイボード ああ、あるウェールズ人がいたんだ、神よ彼をお許してください。そいつはそのチーズについてしつこく追求し、俺がロンドンに行くことになるまであきらめなかった。でロンドンはと言うと、俺が着いた時は、友達も皆、墓に入ってしまったた、そもそも少ししか残っていなかったからなんだが。そこで、俺は自分の智慧に頼って、いかさまをして、人の息子や跡取りや、馬鹿やカモ、未亡人の長男を相手にし、無を素材に働いて、火打ち石から水をひねり出すかのように、無から飯を取り出してきた。それ以来、俺の腹が頭の番をしてきたというわけだ。だが、話を君に戻すと、老スカーミッシュ、君の言うことに賛成だ。俺自身、世間が荒れてしまえばいいって思っているんだ。というのも、俺はこの智慧以外に失うものはないし、そもそもこの頭脳はとことんイカれてるからな。そして君の理屈を弁護すると、誠実な戦争は淫らな平和よりも善いものだ俺も思うんだ、少なくとも俺の職業に関してはな。平和の怠けた静けさの中で生まれ育った大量の学者はまるで魚だ。互いを貪り食うんだ。学問の世界は愛情というものをこねくり回すものだから、宗教がほとんど空想話みたいになってしまって、多くの俗世の口の上ることで、信用もなくしてしまった。俺は大学を卒業した学者だが、自分の学によって得られた慰めと言えば、自分が持っていないことを学者っぽく表現して、その言葉ゆえに苦しむことや、ギリシャ語とラテン語で自分を乞食と呼べることぐらいだ。だからこそ、平和に媚びないために、俺は恐れず言うぞ、平和は次々と子を産むが、碌に滋養を与えないと。そして生まれる子供は、盗人か金持ち、あるいは、ごろつきか乞食だ。

スカーミッシュ ああ、じゃあ、俺は乞食よりもごろつきとして生まれたかった。実際のところ、俺が生まれた時、父親は1ペニーも財布に持っていなかった。

パイボード おい、元気を出せ、老スカーミッシュ。言っておくが、ファキリス・デスケンスス・アウェルニー¹¹ だぞ、つまり、ごろつきへの旅は簡単だ。なろうと思えば何時でもなれる。平和とはほとんどの職業にとっては善い御婦人だが、我々にとっては売春婦。だからそれ相応に扱ってやろう。我々は平和などものともせず、頭を使って栄えるんだ。法律家は論争で、宮廷人は慣れた「おはようございます」の挨拶で生計を立てるように、どの職業もその欠点を使って栄えている。それなら我々は詐欺や悪巧みや偽造を使おうではないか。頭脳は我々が相続した唯一の財産だから、慎重に使おう、むこうみずの跡取り息子としてではなく、まじめで思慮深い法学院の法律家のように、つまり、手当以上には決して金を使おうとはしない奴のようにだ。そして、我々が栄えるための手段としては、こんな風に、俺は占い師のふりをしてやる、そう占い師だ。

スカーミッシュ 正しい選択だ。

パイボード そして君は占星術師か降霊術師だ。

スカーミッシュ 降霊術師！

パイボード 俺に任せてくれ。悪魔以外なら誰でも騙せるように教えてやるから。

スカーミッシュ たしかに。選べるのなら、悪魔だけは騙したくない。

パイボード 心配するな。このやり方で、互いをそれぞれの客に紹介するんだ。

11 原文はラテン語の 'facilis descensus Averno' (Aeneid 6. 126)。「冥界への下降は容易である」の意味。

なにせ今の時代は悪知恵を使う相手を存分に与えてくれるからな。
 スカーミッシュ 驚くべき新たな阿呆ども、新鮮な馬鹿ども。

パイボード あっ、これはうまい、うまい、素晴らしいぞ。

スカーミッシュ 何だ？ 教えてくれ、降霊術の名にかけて。

パイボード 幸運にも俺の記憶が、食べ物にする素敵な対象を教えてくれた。
 最近俺は、未亡人が、夫が死んで、庭で泣いているのを見かけたんだ。もともと水で薄まったような魂しか持っていない人だが、その半分はすでに今頃、目から流れ出てしまったはずだ。よく練られた策略を使えばうまくいくぞ。これは確実だ。最初の計略は彼女に使おう。

スカーミッシュ 賛成だ、ジョージ。

パイボード あの未亡人は、義理の兄には年寄りのカモ扱い、長男には道化扱い、末娘には馬鹿なお猿さん扱いされている。というのも俺は奴らそれぞれの独り言を盗み聞きしたからな。聞いたことからいい策略を思いついてやる。そして君、ピーター・スカーミッシュは、どの計略の中でも俺の右腕となってくれ。

スカーミッシュ 任せてくれ、ジョージ・パイボード。だが、どうやって降霊できるか、ちゃんと教えてくれよ。

パイボード もちろんだ、完璧にできるようにさせてやるよ、ピーター。

(腕を縛られたアイドル大尉¹²、警吏に連行されて登場し、舞台を横切る。)

これは一体どうしたことだ？ あれは誰だ？

スカーミッシュ ああ、ジョージ、この光景に俺は殺されそうだ。これは俺の義兄のアイドル大尉だ。

12 原語は Captain Idle。当時、カトリックの信仰が偶像崇拝的として批判されていたことを考えると、この名前に idle と idol の言葉遊びを見ることができるかもしれない。

パイボード アイドル大尉。

スカーミッシュ 重罪相応の行為で捕まったんだ。夜中に辻強盗をしたんだよ、銀貨が欲しくてな。でもその決意を俺は褒めざるを得ない。革製の軍服を質に入れようとはしなかったんだから。俺たち皆、仕事につければいいんだが。さもなければ高利貸しの戸口の前にテントを張って、奴らが出てきたところをぶっ殺してやりたいよ。

パイボード たしかに、奴らは俺たちの先祖代々の敵だ。奴らは俺たちの金を手にしているのに、俺たちが奴らからそれを奪うと縛り首にされてしまう。だが、行こう。監獄へ付いて行って、大尉の罪状を聞こうじゃないか。どうしたら俺たちが助けられるか、きっと彼はわかっているはず。俺はいつも信じている、慈悲深いごろつきはきれいな事を並べるピューリタンより善良だと。

1 幕 3 場

(一方の扉から派手な格好をしたオース伍長登場。もう一方の扉からピューリタンの未亡人の3人の召使い、ニコラス・セント・アントリングズ、サイモン・セント・メアリー・オウヴァリーズ、フレイルティ登場。3人の召使いは教会からの帰りなので、黒くみすぼらしい喪服のコートを着て、腰のガードル上に聖書を携帯している。彼らはオースと出くわす。)

ニコラス ああ、オース伍長じゃないですか。残念だけど、晴れやかな心であなたに会うことができないんです。あなたとはつきあいを禁じられているんです。はっきり言いますが、誓ってはいけないのに、あなたは誓いの言葉を並べることで悪名高いんです。

サイモン そうなんです、オース伍長、もう僕たちのことは気にしないでください。僕たちには無理なんです。一緒にいるところを見られたくないんです。

フレイルティ はっきり言っておきますけど、僕たち三人は、誓いの言葉を

言ったら鞭打ちの刑なんです。

伍長 おい、どうした、馬鹿三人組、片足を地に擦るピューリタン式お辞儀野郎、聖金曜日の食肉野郎、さあ握手だ。

サイモン、フレイルティ、ニコラス ああ。

伍長 おい、ニコラス・セント・アントリングズ、サイモン・セント・メアリー・オウヴァリーズ、誓わないなんて、悪魔にでも取り憑かれたか？ 半分しか洗礼されていない男娼たちよ、名付け母がいない小姓たちよ、第一の教えがお前らに高慢になれと教えたのか？ 第二の教えが馬鹿になれと教えたのか？ 高慢な馬鹿に？ 優秀なこの男に一度たりとも礼を尽くさんのか？

フレイルティ (傍白) 優秀なこの男、だって？ 1ファージングに値するものさえもこの人が見せられるとは思わないぞ。

伍長 伍長だぞ、指揮官だぞ、勇敢な指揮官だぞ。お前たちを、そのベルトの本もろとも、木っ端微塵^{フック}に吹き飛ばすぞ。

サイモン そんなことがあり得るなんて習ってませんよ。人の息がそんなに強いわけじゃないじゃないですか。

(伍長、フレイルティに息を吹きかける。)

フレイルティ うえっ、サイモン¹³、それは嘘だ。だってこんなに強烈なのがあるんだから。吹き飛ばす？ 俺なら240ヤード以上も吹き飛んでしまう。この息は、風が穏やかなら、ニューゲイト門からラドゲイト門の鉛屋根まで臭うぞ。

伍長 こら、この空っぽな蠟燭型の本野郎^{フック}。

13 1607年版でも、1664年版でも、ここは「ニコラス」となっている。一つ上の台詞がサイモンではなくニコラスが言うと考えられることも可能だが、原文ではこの台詞でsirが伍長に使われていることに注目して、この「ニコラス」を「サイモン」に変更した。この場面で伍長に対しsirを使っているのはサイモンのみである。

- ニコラス お好きなように言ってください、誓わないならですけど。
- 伍長 誓って言うぞ――
- ニコラス 待った、待った、オース伍長さん。一度でも誓えば、俺たちはみんなあつという間に気絶しちゃいます。
- 伍長 俺は誓わねばならんし、これからも誓い続ける、いいか、臆病な阿呆どもめ。俺の大尉は投獄された、だからこそ、鍛冶の神ヴァルカンの、皮製の股袋の留め紐にかけて――
- ニコラス ああ、サイモン、なんていう誓いが為されたんだ。
- フレイルティ この誓いを破ったら、この人のズボンは踵のところまでずり落ちるんじゃないかな。だって、ヴィーナスはヴァルカンに一つしか留め紐を使うことを許してないから。
- 伍長 この俺の力強い足で、監獄のドアを踏み破り、犯罪人への寄付金箱で看守の頭を殴りつけ、誠実で優しいアイドル大尉を自由の身にしてやる。
- ニコラス なんだって、アイドル大尉？ 叔母の息子、愛しい親戚が監獄^{カッパドキア}に入ってるなんて。
- 伍長 そうだ、この、「教会の皮」野郎、「聖なる削りくず」野郎、「外面だけ信仰」野郎。少しでも慈悲の心があるのなら、あの人を訪れ、安心させ、外に出してあげると誓うはずだ。
- ニコラス 伍長、言うておくけど、本当のところ、僕はこの話を聞くのは初めてなんです。
- 伍長 じゃあ、今すぐにすればいい、この小型猿。お前の一年分の給料を持って行くんだ。大尉を破滅させるんじゃないぞ。
- サイモン (傍白) でも、もし彼が邪悪な人間なら、自然と破滅するんじゃないかな。
- ニコラス じゃあ、伍長、あなたと一緒に親戚を訪ねに行きましょう。役に立つことがあれば何でもやります。ただ、あげられる物は何も

持ってはいませんが。サイモン・セント・メアリー・オウヴァリーズとフレイルティ、どうか僕のために嘘をついておいてくれ、御主人の騎士老サー・ゴッドフリーに。

伍長 嘘だって？ お前は嘘をついてもいいのか？

フレイルティ ええ、嘘はついてもいいんです、でも誓いの言葉を言ってはいけません。

サイモン その通り、隣人の妻に関して嘘をついてもいいです¹⁴。でもそんなことをしたと誓ってはいけません。

伍長 おお、素晴らしい宗教的文言だ。

ニコラス ああ、サイモン、絶妙な言い訳を思いついたぞ。これは絶対に聞いてもらえる。断食に行ったと言っておいてくれ。

サイモン 断食にだな、よしわかった。

ニコラス そう、断食に。そうだな、フルベリーさん、あの牧師さんと一緒に、ということにしよう。

サイモン フルベリーさん？ あれは誠実な人だ。あの人は教会の人たちにご飯をたっぷりごちそうしてくれる。素晴らしい賄い手だ。

(伍長とニコラス退場)

フレイルティ そうそう、あの牧師さんが豚を丸ごと一匹平らげて、さらに豚足に取りかかるのを見たことあるぞ。

(サイモンとフレイルティ退場)

14 原文は 'lie with our neighbour's wife'。当時よく使われた、lie の「嘘をつく」と「寝る」という意味を使った言葉遊び。

1 幕 4 場

(マーシャルシー監獄¹⁵。一方の扉からアイドル大尉が登場、もう一方の扉の奥でジョージ・パイボードと老兵スカーミッシュが話している。)

パイボード お願いだ、鍵を開けてくれ。

スカーミッシュ 鍵を開けてくれ、願いだ。

大尉 一体誰だ？ 聞き覚えがある声だ。

(パイボードとスカーミッシュ登場)

ああ我が友よ。この悪臭漂う部屋によくこそ。外から来ると、変な臭いだと思わんか？

パイボード どんな監獄も哀れな奴らの臭いがするものです。

彼らは獄から離れても自分の香りを残していく。

黄金にかけて、大尉、本当にお気の毒です。

大尉 ジョージ、本当にありがとう。だが、起こることは起こるんだ。

スカーミッシュ 大尉、どうして投獄されたんです？ 重罪ですか？ 何の罪なんです？

大尉 俺の罪は、普通の、ありふれた、辻強盗の罪だ。だからきつと俺の食らう罰も普通の、ありふれた、絞首刑だ。

パイボード いや、悪い予言をしないでください。厳しい罪になるかもしれませんが、

あなたの命を救うために何とか立ち回ってみせますよ。

大尉 俺が生きるにせよ死ぬにせよ、ジョージ、お前は誠実な奴だ。正直言うと、金の回りが昔ほどよくなってな。今や、時代の流れが、売春宿のおかみとかおべっか使いに向っているからだ。強盗を試してみたら、それは太ったどこかの執事だった。それで俺は、これは財布も身体と同じぐらい膨らんでいると思った。だが、奴

15 Marshalsea はテムズ川南岸 Southwark にあった悪名高い監獄

は10グロートしか持っていなかったんだ。遠くから様子を窺い、追いかけて、捕まえたにも拘わらずだ。俺は知っている、巷には住所不定の、やけになっている兵士がたくさんいるが、法律は奴らにとっても厳しいことを。俺もその二の舞になりそうだ。

スカーミッシュ あなたがもっと気の毒になってきました、大尉。第一に、奪った額は小さかったのに、今やあなたの危険はとて大きいものだから。

大尉 くそっ、死以外にこれ以上悪いことはない。タバコの葉、持っているか？

スカーミッシュ たしかどこかに持っていたはずですよ。

(大尉、パイプを吸う。)

大尉 清らかな紳士たる、このパイプも、たしかにタバコを受け取った。

パイボード これは素敵な策略を働かせないといけなぞ。

頭脳よ、働け、これまで主人の役に立ってきたこの頭脳よ。

(舞台外で伍長とニコラスが話す)

伍長 看守、鍵を開けてくれ。

ニコラス お願いします、看守さん、あなたの力を見せてください。

(伍長とニコラス登場)

大尉 何事だ？ また面会者か？ おっ、オース伍長か？

パイボード、スカーミッシュ 伍長！

伍長 獄に入れられたのですか、正直者の大尉殿？ こんなことはあってはならん。

ニコラス 調子はいかがですか、親戚の大尉殿？

大尉 善良な馬鹿め、糊が利いたように堅苦しい、このお馬鹿がどうしてここに？

ニコラス 伍長、私はちょっと勇気を出して、あなたの様子を見に来たんです。ここであなたは安全だと聞きました。もっと悪い状態ではな

くて本当によかったです。

大尉 これは二重の苦しみだ。この愚か者は規則づくめの堅苦しきで、監獄以上に俺を苦しめる。

どういうつもりだ、伍長、奴をここに連れ込むなんて？

伍長 誰、彼ですか？ 彼はあなたを解放し、必要なものを用立ててくれますよ。私が彼にそうさせますから。

大尉 くだらんことを言うな。

奴が用立ててくれるって？ それくらいなら、債権が没収される時に高利貸しから慈悲を、金が底をついた時に弁護士から親切心を、いや、悪魔から慈善を期待するよ、ピューリタンから善行を期待するくらいなら。俺が奴から助けを求めるとしたら、ルシファーがまた天国の元の地位に戻った時だな。

ニコラス きっと、この親戚は僕の話をしているんじゃないかな、だって僕の左耳が激しく熱くなってるから。

パイボード アイドル大尉、あれは何者です？ 上半身は猿のようで、下半身は鶴みたいですけど。

大尉 やれやれ、あれは俺の馬鹿な従弟だ。まったく神に感謝だよ。

パイボード 奴は逃亡を企てるのによい道具ですよ。たとえば服を交換して、ここに奴を残したりできるんじゃないですか。

大尉 たった今伍長にあいつについて話したところだ。奴が俺によいことをする前に、奴は地獄落ちになるだろう。奴がもっと話せる奴だったら、もっとうまく、素晴らしい作戦があるんだが。おい、嘲り顔のそこの善人。

ニコラス ああ、従兄が僕に話しかけたぞ。またお近づきになれそうだ、そう願いたい。

スカーミッシュ 見ろよ、馬鹿げた歓喜が、奴の顔の皺に憑りついたぞ！

パイボード じゃあ、この計画はどうでしょう？ これはきっとうまくいきま

すよ、大尉。

大尉 声を落とせ、ジョージ。監獄のネズミは麦芽貯蔵庫のネズミよりも大きな耳を持つてるからな。

ニコラス 従兄さん、出来ることがございましたら何でもお申し付けを。人がよく使う表現を使えばですが。

大尉 (パイボードたちに) それは素晴らしい計画だ、本当に。だが、もうそれ以上何も言うな。この馬鹿は頼んだことをする前にきつとヘマをして縛り首になるぞ。

伍長 とにかく殴りつけてでもやらせるまでです。

パイボード じゃあ、その馬鹿を試して、単刀直入に打ち明けてみてください。

大尉 俺の不名誉はこいつの口で広められるっていうわけだ、もしこいつが我々の計画を主人に話せば。だが、そもそも、こいつはそんなことしないって言うに違いない。

ニコラス 従兄さん、もし私がお役に立ちますなら——人がよく使う表現を使えばですが——光栄に思います。

パイボード ほら、さあ奴はあなたに自分の思いを差し出しましたよ、馬鹿みたいに。

大尉 ああ、そりゃ厄介だ。賢明に差し出してくれたらよかったのだが。

ニコラス いやまったく、本当に、従兄殿。

大尉 俺はお前の嘲りに十分気づいている。お前が俺のためによいことをする気があるなら——お前は悲しむかのように口を開いてびっくりし、慈愛溢れる顔を向けるが、それはお前たちピューリタンたちの見せかけに過ぎん——お前は夜中に俺のためにお前の主人の鎖を盗んでくれるか？

ニコラス ああ、気絶しそう。

パイボード 伍長、奴はもう仰天しているぞ。

大尉 俺はその鎖が300クラウンの値打ちがあることを知っている。そ

の半額も払えば仲介者によって俺の命は購うことができる。俺の命は今、法律によって質に取られてるんだ。もしお前が、ご主人に覚えがめでたいからといって、こんな簡単で、まったく危険でないことをやるのを断ると言うのなら、お前が俺の命を尊重していないことは、議論するまでもなく明らかだ。そうして、お前の申し出はこわれてばらばらとなり、ただ口先だけのもの、今生まれ今葬られる、くだらない息に過ぎないことになる。どうだ、やってくれるか？ お前の返事に幸せを期待できるか？

ニコラス　ご主人様の鎖を盗むって言ったのですか？　ノーです、ニコラス・セント・アントリングズが鳥モチ¹⁶を行ったなんて言われたくない。

大尉　まったく、言った通りだろう？　奴はピューリタンにも拘わらず、いつも正しくあろうとする奴なんだ。

ニコラス　従兄さん、あなたも知っているでしょう、「汝、盗むなかれ」と書かれていることを。

大尉　おい、馬鹿だな、「汝の隣人を愛せ、そして窮地に落ちた隣人を助けよ」ともあるだろう。

ニコラス　神にかけて、まったくその通りです。でもそれはどの章でしたっけ、従兄さん。

大尉　おや、慈愛の書の第1章、第2節だ。

ニコラス　慈愛の書の第1章ですか？　冗談がお上手で。私の聖書にそんな章はありません。

大尉　お前の聖書からは破り取られたんだ。だからお前には印象が薄いんだ。

パイボード　おい、言っておくが、君は親戚に冷た過ぎるんじゃないかな、本

16 粘着性の物質を枝に塗って鳥を捉える方法のこと。盗みの俗語表現。

当に。大尉は君を本当に大切に思っているんだから。ああ、目にいれても痛くないほどだ。それなのに、君は慰めとなっていない。いけない、いけない。

ニコラス 私が縛り首になればいいなんて望まないでくださいよ。それ以外のことだったら何でもしますよ。強盗だったら、やったでしょう。でも盗みはできません。聖書に文字通り「汝、盗むなかれ」と書かれてあるんです。それなのに私に盗んで欲しいんですか？

パイボード たしかに、ちょっと要求し過ぎたな、正直言うと。じゃあ、それをくすねるのはどうだ？

ニコラス それならやっていいですよ。

パイボード おっ、それで十分だ、いい奴だ。大尉は満足するだろうし、そうでなければ何も手に入らない。さあ大尉と二人きりにしてくれ。大尉、私はあなたの親戚と部屋の端で交渉してきました。善良で優しい心の方です。でも、求めるものを全部手に入れることはできません。少しは我慢しないといけません。あなたがさっき言ったみたいに、彼は絶対に鎖を盗んではくれません。でも、あなたに喜んでもらうために、彼は主人からそれをくすねてくれるんです。

ニコラス そう、それならやりますよ、従兄さん。

大尉 そうだな、それ以上やれないと言うのなら、俺が思うに、それで満足しないといけないな。

伍長 (傍白) まんまとうまくひっかけたなあ。

パイボード さあ、もう一度君に話が、紳士さん。私たちはただ手助けが欲しくして、それで楽しもうというだけだ。御主人の騎士殿は鎖を無くすわけではなくて、鎖はたった一日二日ほど行方がわからなくなるだけなんだ。

ニコラス ああ、よかった。

パイボード 完全にそれを手に入れるより、それを御主人が紛失することによって、もっと私たちの利益になる計画がある。君に今教えよう。君が鎖を手にいれたら、すぐに裏のドアを通して庭に出て、ローズマリーの茂みの中にこっそり掛けておいてくれ。ほんのちょっとの間だけなんだ。この無害な計画を使って、アイドル大尉を監獄から釈放させる方法を私は知っている。あなたの御主人の騎士殿は、大尉の罪の赦免を得、大尉は鎖を見つけて彼を満足させ、それで双方、感謝の嵐となるんだ。

ニコラス そうなれば本当に素敵です、本当に。どうやるのか教えてください。

パイボード そう、知っておいてもらわないと、だって俳優として働いてもらわないといけないから。

ニコラス 俳優？ それは困った、それは役者のことでしょう。牧師さんはひどく役者の悪口を言ってますよ、本当ですよ、だって奴らは前に酔っ払い牧師を舞台にのせたことがあるんですよ、牧師だって飲めば酔うってわけだから。

伍長 それなら、神に誓って、理解できるな、牧師がつまらんことを長々と喋るのも。

パイボード じゃあ、仲介者として働いてくれ。

ニコラス ああ、それならいい、それならいい。

パイボード ではよく聞いて。主人の老騎士が鎖を無くして怒りまくったら、彼に言うんだ、自分には監獄に入っている親戚がいて、彼は深淵な学識に優れていると。その彼に比べれば悪魔だってフランス人の従者みたいなもので、悪魔も禿げ頭¹⁷を光らせながら彼の馬の横を（馬を持っていればだけど）走るぐらいだと。この親戚に相

17 度々フランス人は性病と結び付けられる。「はげ頭」は梅毒の兆候でもある。

談すれば、鎖をアイルランド人の召使並みの速さで取り戻すことができ、たとえ石炭鉱山の下に隠されていても、鋏も鶴嘴も必要ないって言うんだ。後は私の指示を待ってくれ。そうすれば君は示せるよ、大尉の本当の親戚だと。

伍長 素晴らしい仲間だと。

スカーミッシュ 真面目な帳簿係だと。

大尉 九倍も愛しい俺の従弟だと。

ニコラス ああ、神の恩寵にかけて、すぐに御主人からそれを奪ってローズマリーに掛けておくよ。だけど、従兄さん、僕は自分の父親の為でさえも盗みはしないと心に決めているんですよ。

スカーミッシュ よい心がけですね、大尉。

パイボード ああ、その通り。いや本当に善良な人だ。

伍長 まったく、その通り。

ニコラス 従兄さん、僕はあなたにいつも親切なことをしたいんです、そして自分の害にもならないことを。

大尉 ありがとう。この恩には報いるぞ。(ニコラス退場)

伍長 大尉、従弟にあんな並外れた馬鹿がいるってよいことですね。

大尉 ああ、伍長、奴は立派な馬鹿だろう？

でも、ジョージ、お前は魔法とか降霊術の話をしていたな。

それはどんな風になるんだ？

パイボード ああ、御心配なく。

私に任せて、指示に従ってください。

大尉、あなたが釈放されることは間違いなく、

監獄にいながら儲けも手にできますよ。

いい考えがあるんです。この頭脳と策略に付いてきてくださいよ。

これから先のうまい企みをたくさん考えていますから、

最後には全てきつとうまく的中するでしょう。

さあ私は未亡人のところへ行って、彼女を攻めてこよう。

大尉、元気を出して下さいね。

大尉 誰が、俺か？ 俺なら元気だ。元気、元気、陽気に、チョッキ。

パイボード おっ、もっと企みを思いついたぞ。一つが他と強く結びつくような企みが。オース伍長。

伍長 ほい、何だ。

パイボード それから君も、老ピーター・スカーミッシュ。二人にやってもらいたい大事な仕事があるんだ。

スカーミッシュ 話してみな、ジョージ・パイボード。

伍長 俺はやるぞ、どんなことでも。

パイボード お二人には、未亡人の屋敷の戸口で喧嘩をし、夕方になった頃に剣を抜いて欲しいんだ。ちょっとガチャン、ガチャンと。

伍長 よし。

昼を告げる鐘よろしくカーンと刃を鳴らしてやる、
夕食の後だとしても。

パイボード やってくれると思ったよ。

その偽りの火から、珍奇な盲信が立ち上がってくることは間違いない。大尉、私は先日の夜、立派なサテンのスーツを若い洒落者から手に入れたんです。これがあれば、この企みの見かけを良くし、未亡人に言葉巧みに取り入ることができるでしょう。だって、最近では人の言葉も、よい生地のスーツを着た人が喋らないと一顧だにされないのですから。このスーツは私の運と叡智が授けてくれたんです。アイドル大尉、もしあなたへの友情がなかったら、私は監獄の240ヤード範囲以内に来たりはしませんでしたよ。本当のところ、実は今、少しの借金から来る大きな危険を冒しているんです。何人かの女主人にお金を借りていまして、そういう女

はすぐに男の皮ジャケット¹⁸を見つけては襲ってきますからね。

大尉 その通りだ、ジョージ。

バイボード ではさようなら、大尉。さあ行こう、旗手の伍長、次に君と会う時には、もっと多くの知らせを伝えるよ。

伍長 天のブリッジフットの熊¹⁹にかけて頼んだぞ。

(大尉以外全員退場)

大尉 ありがとう、友人たちよ、さらばだ。

今ここは幽霊が離ればなれになっていく地獄のようだ。(退場)

2幕1場

(未亡人の末娘モルが一人で登場。)

モル 結婚しないって？ 結婚しないと誓うですって？ ああ、女は誰だって結婚は名誉あることだと分かっているわ、男と寝るのと同じくらい。だから姉の誓いをもっとからかうために、求婚者を一人すでに楽しませてあげた、最新のファッションに身を固めた立派なあのお騎士を。彼は将来、私に馬車や服を買い、サイコロ遊びの代金もくれると言い、唇にキスをして、こういうとても嬉しい誓いをたくさんしてくれる。実際、田舎にいる彼の父親は、今にも死にそうな息をしている凄なお金持ち（嫌な百姓だけど）。だからきっと彼は約束を実行してくれる。私は彼に賭けてみるわ。女は自分を助ける十分な術を身に付けているものよ。彼が言葉通りに賢明で善良な人だとわかったら、私は彼を愛して優しくしてあげる。もしも彼が馬鹿だとわかったら、警告もそこそこに、彼

18 原文には Jill と Jack が使われている。Jack には軍服の他に penis の意味もある。

19 「ブリッジフットの熊」とはロンドン・ブリッジのたもとにあった居酒屋を指す。星座とかけた言葉遊び。

を角の生えた牛に変身させてあげるわ²⁰。私の慰めが戻って来た。

(フレイルティ登場)

フレイルティ ああ、モルお嬢さん、モルお嬢さん

モル どうしたの？ 何の知らせ？

フレイルティ あなたの求婚者の騎士サー・ジョン・ペニーダブです。

モル サー・ジョン・ペニーダブですって？ どこ、どこ？

フレイルティ 回廊を歩いてこちらに向っています。

モル お母様はもう彼に会った？

フレイルティ いいえ。あの方は台所で泣いています。

モル 直ぐに彼をこちらによこしなさい、フレイルティ。

私も途中まで行って出迎えましょう。

フレイルティ まるで馬上槍試合みたいですわ。でも今回は彼が何も壊さなければよいのですけど。 (フレイルティ退場)

モル 母はまだ彼に会っていないのは幸いだわ。

(サー・ジョン・ペニーダブ登場)

ああ、ようこそいらっしゃいました、サー・ジョン。

サー・ジョン ありがとうございます。だめですよ、私がキスをするまで静かに立っていなくては。そうするのがどこでも流行なんです、本当に。しかも私は先ほどちょうど宮廷にいたのです。

モル では、運命の女神のお言いつけに従って、その流行に異を唱えないことにしますわ。

サー・ジョン では、新しい儀式の大事な点を間違わないように、まず後ろに振り返って、それから体を起こして、こんな風にあなたの唇に敬意を表し、それから愛を求めましょう。

(モルにキスする)

20 当時、妻に浮気されると夫の額に角が生えると言われていた。

モル 本当に、大変ご立派で、感動的でした。あなたは本当にこの儀式にふさわしい方ですわ。

(未亡人とサー・ゴッドフリー登場)

ああ、お母様よ、お母様よ！ お母様が来たから、こっそり回廊に行きましょう。 (サー・ジョンとモル退場)

サー・ゴッドフリー さあ、妹よ、理性的にふるまうんだ、馬鹿なことをしてはいけないよ。せっかくのチャンスを台無しにするんじゃないぞ。お前は金持ちから求婚を受けている、大きな申し出だ。幸運に抗ってはいけないよ。誰がお前に求婚しに来ているか知っているかい？ 決して馬鹿ではないよ、シティーのお金持ちの騎士サー・オリヴァー・マックヒル²¹ だよ。決して馬鹿ではないよ、言っておくが。それに、最近お前の召使いから聞いた話では、(お前の召使いは私になんでも教えてくれるからね、ありがたいことに)、お前の二人の娘たちにも求婚者がいるらしい。しかも立派な人物だ。一人は威勢のいい宮廷人サー・アンドルー・ティップスタッフ。お前の上の娘には遥かに過ぎた求婚者だ。それに末の娘には、すごく富裕な農夫の息子、若い立派な田舎の騎士がいる。サー・ジョン・ベニーダブ、いい名前だ。お金に不自由したら、彼ならお金をひねり出せるだろう。妹よ、こんな求婚者たちがいるなんて、なんとという幸運だろう。

未亡人 悪魔サタン、誘惑はおやめください。

サー・ゴッドフリー サタン？ 私がサタンに見えるかい？ サタンは私ほど年をとっていないと思うがね。

未亡人 私の気持ちを傷つけましたわ、お兄さん、私に求婚者がいるなどと言って。ああ我慢できないわ。

21 直訳すると「堆肥の山」。

一人でも名前が出されたら、私は毒を飲みます。

(サイモン登場)

どうしたの、サイモン？ 息子のエドモンドはどこ？

サイモン 奥様、彼はくだらない運動の真っ只中です、テニスコートで汗を流しています。 (サイモン退場)

未亡人 テニスコートですって？ ああ、父親がもういないから、私の言うことを聞かないのでしょうかね。ああ、悪いエドモンド、年代記に書かれている予言みたいだわ、随分こっちは劣っているけど。モンマスのハリーが全てを勝ち得、ウィンザーのハリーが全てを失ったみたいに²²、父のプリスターのエドモンドは全て手に入れ、息子のロンドンのエドモンドが今や全て浪費してしまうでしょう。

サー・ゴッドフリー 落ち着け、妹よ、私たちはまだ彼を改心させられる、彼には希望がまだある。ほんの少し。

(フレイルティ、登場)

フレイルティ 失礼します、奥様。二、三人の弓の方々が戸口に來られて、奥様にぜひお目にかかりたいと言っています。

未亡人 弓の方々？

サー・ゴッドフリー お前の主人が通っていた弓矢屋だろう。

未亡人 お通しなさい。夫の遺品を持ってきたんだわ。忘れてしまうところでした。

さあ、弓の方々はどこ？

^{スーター}
(求婚者たち、サー・アンドルー・ティップスタッフ、サー・オリヴァー・マックヒル、そしてペニーダブ登場)

22 「年代記」は『グラフトン年代記』、『ホール年代記』、『ホリンシェッド年代記』を、「モンマスのハリー」はヘンリー五世を、「ウィンザーのハリー」はヘンリー六世を指す。

フレイルティ 目の前にいる方々が見えませんか？ これは弓の方々ではない
 んですか？ では何とお呼びになりますか？ 射^{シューター}手？ 弓の方々
 と射手は全く同じだと思いますけど²³。

未亡人 もう行きなさい、馬鹿な召使い。

マックヒル ああどうかご辛抱を、奥様。

我々は誉れ高い、愛の用事でやってきたのです。

ティップスタッフとペニーダブ そうなのです。

マックヒル 私はあなたに対して。

ティップスタッフとペニーダブ 我々はあなたの娘さんに対して。

未亡人 ああ、どうしてあなたたちはそんなお申し出をなさるんですか、
 紳士の皆さん？ あなたたちにはお会いできません。涙はまだ私
 の眼から滲いていませんし、頬から拭かれてもいません。それに
 愛しい夫の亡骸が棺桶の冷たさにもなっていないのに、あなたた
 ちはどうしてそんなことをお申し出になるのですか？ 夕べに夫
 を埋葬し、翌朝になる前に他の男と結婚の契りを交す、私はそん
 な未亡人ではありません。どうかお引き取りください。この答え
 を受け入れて下さい、善良な騎士の皆さん、あなたたちが本当に
 優しい騎士なら。私は再婚しないと誓ったのです。娘たちも同じ
 なのです。

ペニーダブ (傍白) あなた方お二人はそうだろうけれど、三人目はもっとい
 い娘だ。

マックヒル 奥様、素晴らしいお答えです、本当に。しかしながら、これは単
 なる手始めですし、手厳しい返答一つで退散するのは、愚かな求
 婚者と言えましょう。

23 フレイルティは、“suitor”（求婚者）と“shooter”（射手）の言葉遊びをして
 いる。

ティップスタッフ 娘さんたちはどこにいらっしゃいますか、奥様。彼女たちがより良い励ましを与えてくれれば良いのですが。

未亡人 いいえ、あの子たちも同じように答えるでしょう。私の言葉を信じてください、彼女たちは本当に、一言違わず同じお返事をするでしょう、本当に。

ペニーダブ (傍白) お母さん、モルはいい娘ですよ。彼女が何をするのか僕は知ってますよ。

マックヒル では、次はより良い歓待を受けることを願いつつ、今回はこれでお暇しましょう。

未亡人 いえ、絶対に、絶対に、ありません、これから一千年私が生きても。あなたがたが優しい騎士でしたら、どうか希望を持たないで下さい。まったくの無駄になりますから。いいですか、私のところにいらっしゃるなら、求婚はどうぞお捨ててください。

(ペニーダブとティップスタッフ退場)

フレイルティ スーツを捨てろだって？ ああ、それは未亡人に対して行う最高の求愛だ。だって男にスーツはないからね、彼女とベッドに入る時には。

(マックヒルとゴッドフリー、舞台袖に向いながら)

マックヒル サー・ゴッドフリー、ここに更に20枚、エンジェル金貨があります。お願いしますよ。まだ命脈がありそうですから。

サー・ゴッドフリー 心配御無用です、サー・オリヴァー・マックヒル。一働きしてあげますから。私に全て任せてください。

(マックヒル退場)

(学者のジョージ・パイボード登場)

パイボード ご機嫌麗しく、未亡人様。

未亡人 また求婚者？

パイボード 求婚者？ 違いますとはっきり申し上げます。私の話を聞いてい

ただけましたら、御面倒はおかけしません。

未亡人 そうおっしゃるなら、歓迎です。

パイボード いやむしろ、天よ、私は未亡人とご縁がありませんように、もし
そうなっても相手がさっさと亡くなって埋葬できますように。

未亡人 見事な無礼さだわ。さあ、ご用件をおっしゃってください。

パイボード 緊急の事です。内密の話ができましたら直ぐにおわかりになります。

未亡人 緊急ですって？ お兄さん、席を外していただけますか、それ
にお前も。 (サー・ゴッドフリー退場)

フレイルティ (傍白) もし、この無礼な奴が、求婚者全員をあぶみから降ろし、
自分がその鞍に飛び乗ったら笑ってしまうね。こういう馬鹿げた
手口を見たことがある。 (フレイルティ退場)

未亡人 さあ、わたしたちだけになりましたよ。

(娘のフランクとモル登場)

娘たち、邪魔をしないでくれ。

パイボード いや、居てもらってください。私がこれから話すことはあなたと
同様にこの方々にも大切なことなのです。

未亡人 じゃあ、居ていいわ。

パイボード どうぞ私の話に見真面目に耳を傾けてください。

お話しすることは重要で恐ろしいことで一杯なのです。

未亡人 恐ろしいことですか？

パイボード ええ、

もし十分考慮されず、手段が講じられなければの話ですが。

そうでなければ平和と喜びがありましょう。どうぞお聞き下さい。
奥様、私はこの地域では単なるよそ者でして、あなたの御主人で
あり彼女たちのお父上である方を存じ上げなかったのですが、私
はある靈的な知らせにより、知ったのです、御主人は煉獄にい

らっしゃると。

未亡人 煉獄ですって？ 馬鹿なことを。唾を吐きかけられるような言葉です。理知的にお話しされるあなたのようなお方が、そのような場所が存在すると愚かにも信じていらっしゃるとは、驚いてしまいますわ。

パイボード いえ、奥様、冷静沈着に申し上げております。本当に煉獄という場所は存在するのです、そしてあなたの御主人はそこに居られ、この世界が崩壊する最後の審判の日まで、全世界が溶解して無になり、海でヒレを使って仕事に勤しむ生き物たちが焼き焦がれてしまう日まで、そこに居続けるでしょう。もしもあなたのお考えが、そしてあなたの娘たちのお考えが変わることがなければ。つまり、あなたと上の娘さんが独身を通そうとしていること、下の娘さんが結婚を早く成就させようとしていること、これを変えなければ、あなたの御主人は長く煉獄に留まることになるでしょう。

モル (傍白) なぜこの人はそれを知っているの？ どこかの悪魔が彼に教えたのかしら？

未亡人 (傍白) 妙だわ、この人が私たちの考えを知っているなんて。——でも、モル、お前は早く結婚しようとしているの？

パイボード いいですか、お嬢さんは何も答えないので、[はい]と言っているとお分かりになるでしょう。どうか私を信じてください。あなたには見知らぬ他人ですが、お分かりでしょう、私にはあなたの考えが分かるのです、形而上学的に、超自然の報せによってそれは私の許にやってくるのです。

未亡人 これは驚いたわ。

フランク (傍白) 私たちの秘密を知っているということ？

モル (傍白) 私はこっそり結婚しようと思っていた。この人がバラそうとした時に、その舌が抜け落ちたらよかったのに。

未亡人 でも、あなた、私の夫はとても正直に商売をする人でしたから、
今、煉獄にいるはずはありません。

パイボード ああ、良心に真実でないことを詰め込まないでください。
銅として通用して来たものに金メッキすることは
単なる愚行に過ぎません。ここで賞賛しても
あちらで彼を解き放ちはしませんよ。真実のみを告白するのです。
彼が貪欲に稼いで富を為したことを私は知っているのです。
貪欲に、貪欲に。

未亡人 (傍白) 本当に不思議だわ。なぜこの人は知っているの？

パイボード 彼は愚か者や無知な相続人を見事に食い物にしたのです。
多くの貧しい人たちが額に汗した労苦から、飲み興じたのです、
彼らの労働が発酵させた飲み物を。
彼はじつに不正な方法で富をかき集めたのです。
労働の証として彼の手についたその泥は、不正に得たものであり、
彼のものではありません。ああ、このことを話していると苦しく
なります。

思うだけでも震えが来るのです、震えが。

未亡人 (傍白) そのことを考えると私も震えてくる。——あなた、あなた
のような見知らぬ人が、亡くなった夫を激しく中傷するので、
私は大変悲しく思います。

パイボード ああ。

未亡人 夫はきちんと教会に通っていました。召使いよりも早起きし、信
仰心ゆえに、慌ててガーターも付けず、ボタンも留めず、(失礼
ながら)ズボンのバンドも締めずに、朝の祈りに駆け付ける人
でした。

パイボード ああ、やれやれ。

未亡人 聖日には素早く食事を済ませ、私が立派なお客様をお招きした時

でも、午後の説教の時間にはよい席を確保するために食卓から早く立ち去って、私に恥をかかせたものです。

バイボード それは悪魔の仕業です、悪魔の仕業です、本当に。彼は人を殺しても、それが教会の会衆席でなら、それを神聖な行為だと考えたでしょう。あるいは、隣の人を殺めても、それが説教者のすぐそばでなされる限りは。ああ、説教は、一時間という長さの短い上着で、偽りの人間の上半身を隠すのです。彼は教会そのものに見えても、その良心は説教壇のように硬かったのです。

未亡人 こんなこともうこれ以上耐えられないわ。

バイボード 私もそうです、奥様、御主人をお誉めすることは。

未亡人 あなたの要件は、これだけですか？

バイボード いいえ、奥様、ほんの序幕に過ぎません。私の言葉の調べを信じてください。全くの真実のみを奏でますから。良心があなたの舌まで上がってくるなら、それが真実だとおっしゃるでしょう。そしておわかりになるでしょう、私が現在のことと同様に将来起こること、つまり、御主人のお兄さまがまもなく損害を被ることを知っているということ。

未亡人 損害ですって？ ああ神さま。私の兄、サー・ゴッドフリーが。

バイボード ああ、私があなたがた全員の運命を全て話すまで、驚くのはお待ちください。その運命は上手く避けなければ、より恐ろしいものになるのです。というのも、あなたと娘さんの運命に関しては、今日、あなたの家の戸口の前で人が死ぬ流血事件が起こらなければ、あなたがたお二人は気が狂うでしょう。

未亡人とフランク ええ！

モル (傍白) 私の予言はまだなのね。

バイボード そして、最もあからさまな売春婦のごとく、裸の体を見物人全てに曝すことになるでしょう。

- 未亡人 裸ですって？ ああ、やめて。
- パイボード お聞きください。それから次に、下の娘さんは口がきけなくなるでしょう。
- モル 口がきけなくなる？ ああ、ああ！ それは女にとって最悪の苦痛だわ、それぐらいなら気が狂っても、裸で走り回っても構わない。口がきけなくなるですって？
- パイボード お聞きください。丘や沼地や草地に夕暮れが落ちる前に私の話が真実であると証明され、私は真実を語る者だと信じられることでしよう。
- 未亡人 これが真実なら、私たちはみんな恥をかき、破滅するわ。
- モル 口がきけなくなる？ じゃあ出来る限り喋らなきゃ、夕方までに。
- パイボード しかし、あなた方の奇妙な運命のこの予兆が、先ほど申しましたように、死と流血で妨げられるならば（美しいあなたがたの為にそうあって欲しいと願うのですが）、結婚はしないと誓言したお二人は、出来るだけ急いで夫を見つけてください。そして、三番目のあなた、純潔さを棄てたいと願っているあなたは、夫を求めてはいけません。
- モル 二重の苦痛だわ。
- パイボード これを破るとお父様を煉獄に留めることになりましょう。そしてこの世であなたがたに降りかかる罰は、人がそれを聞いたら、その恐ろしさゆえに死んでしまうようなものなのです。
- 未亡人 結婚？ でも私はもう結婚はしないと誓ったのです。
- フランク 私もそう誓いました。
- モル でも私は、結婚しないような馬鹿な娘にはならないと誓ったの。何と不幸な運命かしら。
- パイボード 御婦人がた、私は古い師に過ぎませんので、運命を良くすることは出来ません。運命が私に明らかになるままに、あなたがたは私

から運命を知るだけです。私は、その運命があなたがたの気質に合うことを願うだけです。以上が申し上げたい災難の全てです。

未亡人 ああ、これは夫の貪欲な稼ぎへの報いだわ。

バイボード あなたご自身でよくお考えになり、それをお捨てになるのがよいでしょう。

未亡人 私は兄のサー・ゴッドフリーの所へ行って、この恐ろしい予言のことを知らせましょう。

フランク だって、お母様、この予言は伯父様の損害を予見していますからね。

未亡人 ああ、そうです、その通りです。

何かもっと幸せなことがお前の言葉を飾ってくれるなら、お前の賢さに褒美を上げたいところだわ。

バイボード 十分です、奥様、申し上げることはこれ以上ございません。

(未亡人とフランク退場)

モル 口がきけなくなるなんて。結婚もできないなんて、もっと悲惨。喋ることも、キスもできないなんて、二重の呪いだわ。(退場)

バイボード これまでのところ全て上手くいった。祖母が魔女だったみたいに、俺は巧みに占い師を演じきった。じつは、幸運なことに、俺の女主人の庭はたまたま未亡人の果樹園に隣接していて、壁の穴に耳の穴を押しあてて、彼女たちが結婚しない誓いをしているのを聞いたんだ。それを利用させてもらった。俺の企みを更に勇気づけてくれるのは、上手く騙しを糊塗すれば、彼女たちは阿呆さゆえにそれを受け入れてしまうと分かったことだ。未亡人への予言を確かなものにするために、兵士の老ビーター・スカーマッシュに、オース伍長の脚を負傷させるように言っている。その騒ぎの最中に、俺は二人の間に分け入って、伍長に回復用の気付け薬を与えるように見せかけながら、彼が本当に死んだと思わせるために、

口の中に睡眠用の薬を入れてやろう。この後、老兵士が逮捕されて処刑場へと運ばれたところで、俺のお出ましとなり、死刑宣告を受けた者が死の苦しみを味わっている時に、死者の治療に取り掛かろう。伍長は薬の作用が切れた頃に息を吹き返し、それで俺は人々に大いに賞賛され、この策略の中で機を見てさらに騙すのだ。そしてあの馬鹿者のニコラス・セント・アントリングズが鎖についてしっかりやれば、俺の策略はうまく行き、大尉は釈放され、そして俺の才知は学者や兵士の間で、永久に喝采を受けるってわけだ。(退場)

2幕2場

(ニコラス・セント・アントリングズ、鎖をもって登場)

ニコラス ああ、鎖を奪うじつに良い機会を見つけた。御主人はたった今、新しい胸着ダブレットを試着するために鎖を外している。俺はピューリタンのなやり方で、少しずつ少しずつこっそり動かして取ってきた。御主人が無くしたと分かったら、降霊師のふりをした仲間の周りで、すぐにお楽しみが始まるぞ。世間の人々はみんな分かるだろう、俺が約束を守る誠実な男だと。俺はこれから、天と地の間の、ローズマリーの枝の中に、鎖を掛けに行こう。(退場)

3幕1場

(サイモン・セント・メアリー・オウヴァリーズとフレイルティ登場)

フレイルティ サイモン・セント・メアリー・オウヴァリーズ、御主人は求婚者をみんな追い払ってしまう、厳しい言葉遣いで。

サイモン フレイルティ、彼女は正直で貞節で徳の高い女性らしくふるまっている。未亡人は悪徳の水たまりで遊んではいけないからね。

フレイルティ でも、サイモン、結局ほとんどの未亡人はやってしまうんだよ、

結果がどうなろうとも。

サイモン その通りだ、フレイルティ、彼女たちの汚れた肉体は交差的合体を望むからな。ところでどんな人が屋敷に来ているんだ、フレイルティ？

フレイルティ 誰もいないよ、サイモン、仕立て屋の主人のピルファーさん以外にはね。上でサー・ゴッドフリーと一緒にいて胴着を売り込んでいるよ。俺はこれから直ぐに出かけて、床屋のサッズ親方を連れてこないといけないんだ。

サイモン サッズ親方？ いい人だね。髭の罪まで綺麗に洗い流してくれる。

(兵士の老スカーミッシュ登場)

スカーミッシュ どうだ、みんな。今何時だ？

フレイルティ 私たちを時計仕掛けの鐘つきジャック人形とでも思っているんですか？

スカーミッシュ お前たちにもう一度言うておく、今何時だ？

サイモン 本当のところ僕たちは心の時計で動いているんです。世俗の時計はみんな狂っていて、酔っ払いの寺男がそれを正すというわけです。

スカーミッシュ では、お前の心の時計では今何時だ？

(伍長登場)

(傍白) こいつらはもういい。伍長が来たからな。おい、今何時だ？

伍長 時間か？ 17時過ぎだ。

フレイルティ 17時過ぎだって？ (傍白) おや、スカーミッシュは丁度いい相手に出会ったぞ。伍長と彼はお似合いだ。

スカーミッシュ 俺に冗談を言ったり、からかったりするんじゃないぞ。俺は兵士だぞ、17時過ぎだって。

伍長 ああ、数字に怒ってるんじゃないだろうな？ 17ということ

お前に証明してやろう。12に1は13だ、そうだな。2で14、3で15、4で16、5で17。だから今17時過ぎてわけだ。俺は正しい議論で文字盤の役を演じているってわけだ。

スカーミッシュ ジャあ、5時過ぎてことだな。

伍長 誓ってもいい、今は17時過ぎだ。お前は数字を知らんのか？
お前はキャスト²⁴もできないのか？

スカーミッシュ キャストだって？ お前は俺が^{キャスト}嘔吐する話を通りでしたいのか？

(剣を抜く)

伍長 そうだ、市場でもしてやるぞ。

(サイモン走り込んで来る)

サイモン みんな、^{棍 棒}クラブで止めてくれ、^{棍 棒}クラブだ！

フレイルティ そうだ、この二人のきり合いではクラブが切り札になると俺は分かった。

(パイボード登場)

誓って言うが、二人を止められたら、この人は切り札のジャックだ。止めてくれ、クラブだ、クラブだ！ (フレイルティ退場)

伍長 ああ、悪党め、俺の脚の血管を切り裂いたな。

パイボード おい何をやっている？ 恥を知れ。剣を取めろ、剣を取めろ。

伍長 あの蒼い天空にかけて、これは俺の役にはなかったぞ、ジョージ、脚を切られるなんて。

(警吏たち登場)

パイボード 安心しろ。ここに君を慰める気付け薬を持っている。

警吏たち 取り押さえろ、取り押さえろ、悪党を捕まえるんだ。

スカーミッシュ 俺を捕まえるのか？

24 原文の cast は「計算」の意味。

パイボード（傍白）今は仲間と見られないようにしておこう。

伍長 俺は傷を負ったんだ。粗っぼい警官ではなくて、
外科医に手をかけてもらいたい。

警吏 では治療するため連れて行け。 （伍長と警官たち退場）
騒ぎを起こしたこの兵士は私と一緒に監獄に行って貰おう。

スカーミッシュ 監獄だって？ ジョージはどこだ？

警吏 連れて行け！

（他の警吏たち、スカーミッシュと退場）

パイボード こんな風に

全て俺の望んだ通りに事は運んだ。驚く未亡人は
今や俺を完全に信頼し、
俺の言葉の力に驚くだろう。
この出来事によって、
狂ったり話せなくなるという予言が彼女たちから外れ、
賞賛と混じり合った喜びが生みだされる。この空っぽの連中、
スカーミッシュと伍長は、俺が策略を実行するための
道具となることを運命によって定められていたのだ。
さあ患者のもとへ行こう。ここに彼のための薬がある。（退場）

3幕2場

（未亡人が娘のフランクとモル、フレイルティと共に登場）

未亡人 ああ、素晴らしい幸せ、想像以上だわ！
ああ、素晴らしい幸運な出来事！ 私たちの運命は
揺り籠に居た時から祝福されていたのだわ。私たちは
この突然の流血騒ぎで、凶暴で恥多き予言から
解放されたわ。フレイルティ、見てきてちょうだい、
この家の戸口で傷を受けた人が

生きているか死んでいるかを。

フレイルティ 奥様、その人は外科医のところへ運ばれました。でも、行ったところでお金を持っていないから、今頃もう死んでいると思います。(退場)

フランク 本当に、あの人は稀代の占い師だわ。手も身体の特徴さえも見なかった。素晴らしい人だわ、本当に。

モル (傍白) 何はともあれ、まだ口が聞けるなんて嬉しいわ、他のことはともかくも。結婚する手立ても見つけたいわ、直ぐにでも。

未亡人 ああ、兄のサー・ゴッドフリーはどこかしら？ ああ、あの人がここにいて、あの賢い紳士が全て予言していったことを話せたらいいのに。

(サー・ゴッドフリー激怒しながら登場)

サー・ゴッドフリー 私の鎖、私の鎖、鎖を無くしてしまった。悪党はどこだ、召使い。

未亡人 ええっ、鎖を無くしたの。

サー・ゴッドフリー 私の鎖、私の鎖。

未亡人 お兄様、落ち着いて、私の話を聞いてちょうだい。あなたが損害を被るといふ賢者の予言をあなたに言ったでしょう。あの予言は真実だったのです。

サー・ゴッドフリー 馬鹿な。私の損害を予言するなんて、奴は悪党だ。あの鎖は300クラウン以上の価値があったんだ。それに、あれは父のもので、また父の父のもので、祖父の祖父のものだったんだ。首にかかる鎖を無くすよりは、首を無くしたほうがましだ。ああ、私の鎖、鎖。

未亡人 ああ、お兄様、誰が不運に対して抗うことができるでしょう？ 損害がそれだけだったことは幸せなことですよ。

サー・ゴッドフリー それだけだって？ ああ、善良な、善良な妹よ、私が他

のものも失ったらよかったと言うのか？ 金のレースで刺繍された最高級のコートとか？ 祝日用のズボンや真珠で装飾された上着とか？ それだけでよかっただつて？

未亡人 お兄さん、私の言いたいことをお分りになるでしょう？

サー・ゴッドフリー でも鎖はどこにあるんだ。どんな不審者がここに来た？
あなたは見知らぬ奴や、盗賊や、下級役人を屋敷に入れたのか。
鎖はどんな風に無くなったんだろう？ 私の処には仕立て屋以外
は来ていないし、仕立て屋は盗みなんかしない、と思うんだが。

モル (傍白) そうね、仕立屋は「鎖」で牢に繋がれるのが怖いものね。
(フレイルティ登場)

未亡人 どうしたの、何の知らせ？

フレイルティ ああ、奥様、伍長は今頃コーポラル²⁵と呼ばれているでしょう。
彼の体は冷たい鶏肉と同じくらい死んだ状態でしょうから。

未亡人 幸せの前兆だわ。

サー・ゴッドフリー おい、一体それが私の鎖とどんな関係がある？ お前、
鎖はどこだ？

フレイルティ 鎖ですって？

サー・ゴッドフリー 私の鎖がなくなったんだ、悪党め。

フレイルティ それを盗んだ奴は鎖で首を吊るされればいいのに。ああ、私は
御主人が最後に首に掛けた時から、見ていません。

サー・ゴッドフリー もうよい。あれには三千もの環があった。
私はお祈りの時によく数えてたんだ、
何度も何度も、三千以上もの環だ。

フレイルティ 御主人さま、それなら絶対に鎖は無くなってませんよ。
その点ではお慰めできます。

25 原語 corporal には、「(死)体」と「伍長」の言葉遊びがある。

サー・ゴッドフリー どうしてだ？

フレイルティ 鎖にそんなに沢山の環²⁶があるなら、必ず光の当たるところに出できますよ。

(ニコラス登場)

サー・ゴッドフリー たわ言だ。おい、ニコラス、私の鎖はどこだ？

ニコラス おや、御自身のお首にはありませんか？

サー・ゴッドフリー 私の首だって、お前。私の鎖は無くなったんだ、盗まれたんだ、奪われたんだ。

未亡人 お兄さん、男らしく振る舞って²⁷。

ニコラス ああ、無くなったにせよ、盗まれたにせよ、もし御主人が辛抱してくださるのなら、奥様、私が親戚の賢者のところにお連れしましょう。そうすれば彼がセサララ²⁸を使ってそれを取り戻してくれるでしょう。

サー・ゴッドフリー それをやってくれるか？ 私は辛抱するぞ。その人はどこに住んでいる？

ニコラス ええと、彼は、今は、できればいたくないと思っている処、マーシャルシー監獄にいます。もし出てくるのが出来たなら、素晴らしい人だと分かるでしょう。彼は全世界を旅して回った人なのです。27の州²⁹も訪ねたのです。ああ、彼ならきっとそれを取り戻してくれるでしょう、たとえそれが1000マイルも町外れにあったとしても。

26 輪を指す。原文の 'link' には「松明」の意味もあり、ここには言葉遊びがある。

27 劇の冒頭でゴッドフリーが未亡人に言う 'Show yourself a woman' と呼応している。

1幕1場で夫を亡くして大騒ぎする未亡人と冷静なゴッドフリーと、この場面で鎖を無くして大騒ぎするゴッドフリーと冷静な未亡人とが対照を為している。

28 「追って沙汰あり」を意味する ラテン語 certiorari の訛った言い方。

29 恐らくはオランダの17の州のこと。

サー・ゴッドフリー　すごい奴だ！　何の罪で彼はそこに入れられた？

ニコラス　はい、先日の夜に執事から10グロートを盗みました、同じ状況にいたら誰でもそれをやったでしょう。そういう咎で入っているのです。

サー・ゴッドフリー　彼を楽にしてやろう、些細なことだ。彼のために赦免を得てやる。

たっぷりとした褒美も。よし取りかかろう。

事務官たちに会ってこよう、判事も一肌脱いでくれるだろう。

さあ直ぐに取りかかるぞ。善き妹よ、失礼する。

全てうまくいき、良い方に向かいそうだ。

降霊術師のことを聞いて、この血の騒ぎも収まった。(全員退場)